

国際大会派遣基準等

1 シニア・ナショナルチーム（以下 NT とする）

- (1) シニア NT は JOC 強化指定選手とする
- (2) 期間は 2019 年第 59 回全日本選手権大会後から 2020 年 UIPM 世界選手権大会まで
- (3) 2020NT 編成
 - 【男子】岩元勝平、小野友行、嶋野 光、佐藤大宗
 - 【女子】高宮なつ美、島津玲奈、山中詩乃、桑名知可子
- (4) 2021NT 編成
 - ① 岩元勝平、高宮なつ美【2019 アジア大陸予選にて権利獲得】
 - ② 島津玲奈（現在世界ランキング 6 位で水泳 LR856 点の実力があるため）
 - ③ 2020 年度 第 60 回全日本選手権大会馬術を除く 4 種目男子上位 3 名、女子上位 2 名の成績

2 OPWR 対象試合

- ・ 2021 UIPM ワールドカップ 3/24-28 (HUN)
 - ・ 2021 UIPM ワールドカップ I 4/7-11 (BUL)
 - ・ 2021 UIPM ワールドカップ II 4/15-18 (BUL)
 - ・ 2021 UIPM ワールドカップファイナル 5/13-16 (KOR)
 - ・ 2021 UIPM 世界選手権 6/7-13 (BLR)
- ※ 男女それぞれ 3 名以上権利を獲得した場合は 2021 年 6 月 14 日 UIPM 発表のオリンピック
ペンタスロン・ワールド・ランキング (OPWR) 上位者 2 名を代表とする

3 東京以降のシニア国際大会派遣基準

- (1) 派遣数が 4 名は、国内ランキング上位 2 名、残る 2 名は水泳+LR の基準から
 - (2) 派遣数が 3 名は、国内ランキング上位 2 名、残る 1 名は水泳+LR の基準から
- ※ 男子:水泳+LR 920 点以上でかつ国内ランキング上位 6 位以内に位置している選手を選考
※ 女子:水泳+LR 810 点以上でかつ国内ランキング上位 6 位以内に位置している選手を選考

4 ジュニア・ユースナショナル選手（協会強化 A 指定選手）

- (1) 水泳+LR の合計点数が女子 800 点以上、男子 900 点以上を協会強化 A 指定選手とする
- (2) A 指定選手にフェンシング及び馬術の支援をする
- (3) クリアした水泳+LR の合計得点は 1 年間有効とする

5 ジュニア・ユース等各種派遣について

- (1) ユース、ジュニア及び世界大学選手権は、A 指定選手を基準とするほか、国内ランキング成績上位者を派遣対象とする
- (2) ジュニア世界選手権は馬術でエントリー出来る選手を派遣する
- (3) 男女派遣人数は最大各 4 名とする

6 2020 国内の日程

- ・ 2020 年 9 月 6 日 日本体育大学 中止
- ・ 2020 年 11 月 1 日 日本体育大学 (案)
- ・ 2020 年 11 月 27 日-29 日 第 60 回全日本選手権大会 (栃木県下)

7 2020 アジア大陸選手権 (韓国) シニア、ユース選考

期間：2020 年 10 月 22 日-28 日

- (1) シニアは 2020NT
- (2) ユースは 2004 年から 2007 年生まれのユースオリンピック対象年代を優先とする

8 その他

2020 UIPM コングレス (CHN)、2020 UIPM 世界選手権 (MEX)、その他の世界選手権などのイベント発表は 2020 年 6 月か 7 月の予定

新型コロナウイルス感染拡大に伴い IF (UIPM) の動向を注視しながら改定あり

以上